

136. 「様々な表現の文章を読む」(武蔵野学院大学・武蔵野短期大学 コラボレーション
講座、令和5年6月24日)

参加高校生1年生～3年生(20名)。埼玉県教育委員会が推奨する高大連携の彩の国アカデミーの一環で行われたもの。新聞記事は各新聞によって取り扱いが異なることを事例を出して紹介した。特に2月20日、3月22日、3月23日の3日間について『朝日新聞』『日本経済新聞』『読売新聞』『毎日新聞』『埼玉新聞』『The JAPAN TIMES』の6紙を取り上げ、第1面の記事の取り扱い、見出しや写真の使用の仕方などを事例を踏まえて、何を伝えたのか、何を狙ったのか、などを解説した。また、情報の受け取りで注意すべきこと、発信側になった時に着目点についても解説した。